

僕が本気になれたのは、事前取組でのみんなの姿があったからだ。みんなでジャンプの練習が終わると、回し手の子の手の皮がめくれていたし、本番には骨にヒビが入っていてもみんなのために回してくれる回し手がいて、そういうことが分かったから、自分は絶対に本気を出して勝とうと思った。本番で最高の結果が出て嬉しかったし、ここまで縄を回し続けてくれた2人に感謝したい。

これまでの練習で、みんなが縄にぶつかってしまったり、足にひっかかって転んでしまったり、けがをしてしまったりする姿を見て、僕は申し訳ないと思っていた。もっと楽に跳べるように頑張ってみたいし、安心して跳んでほしいという思いがあった。これだけみんなと練習をしてきて、みんなの頑張りが無駄になるのは嫌だから、指が痛くなってもいいから、みんなのために、自分のために最後まで頑張ろうと決めた。みんなでジャンプをやっているときは、もうどうなってもいいと思って、思いっきり回した。みんなのおかげで、回し手を最後までやりきることができた。

団長は、声がかれるまで応援をしていた。最初は、「応援をして変わるの?」と思っていたけど、心が動き、本番では全力で応援することができた。でも、自分は声がかれるまではいかなかった。だから、団長はやっぱりすごいと思う。

心が動いた瞬間は、団長の声がかれて、ガラガラになっていたとき。団長としてずっと頑張ってきていて、どの団の団リーダーよりも人一倍頑張っているのが分かった。こんなにがんばっている仲間がいるんだから、やれる限りやってみようと思った。



◇閉会式



優勝は黄団。おめでとう!! それぞれが学んだこと、各学級で高めた力を、ぜひ次に!